

今は北野さんの家になっているけれど、昔は向河原さんの織物工場があった。

隣の朝本さんの家も重厚な昔の家であったが、最近になってクリニックを開業されて、すっかり様相が変わってしまった。

先に明治時代の、福嶋絵図を示したが、その中に朝本さんの周辺が水路になっているけれど、お婆ちゃんの話では、後ろ庭の、ため池は水が枯れたことがないとの事で、水路の絵図はやはり、本当の事なのである。

また、福嶋で唯一の「灰室」も駐車場のために無くなって仕舞ったのが惜しまれる。

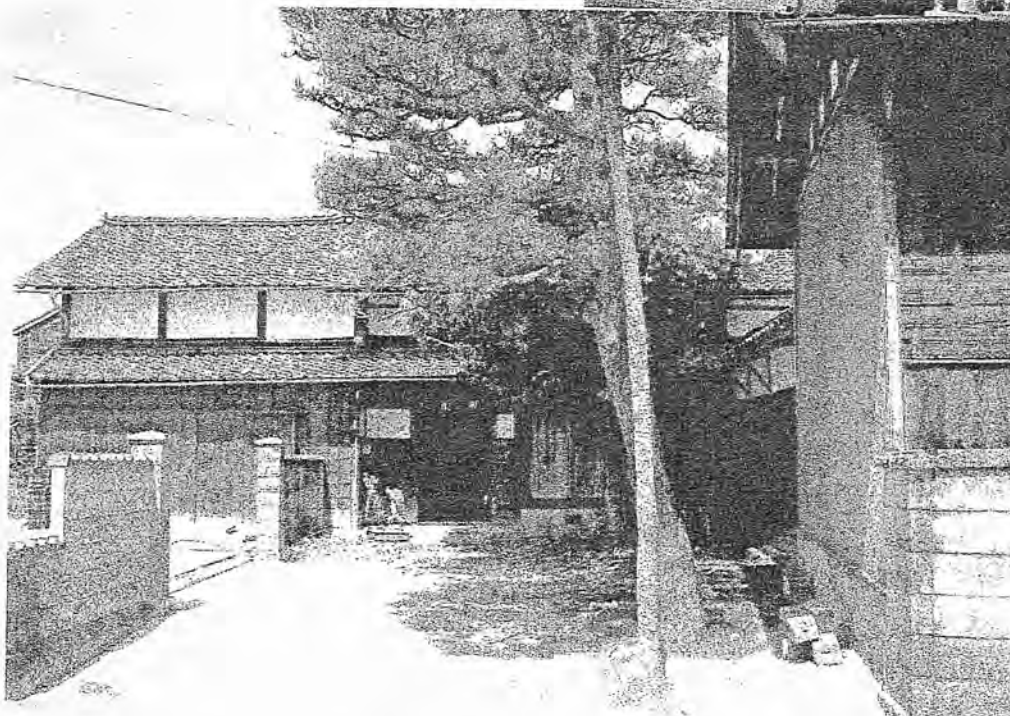
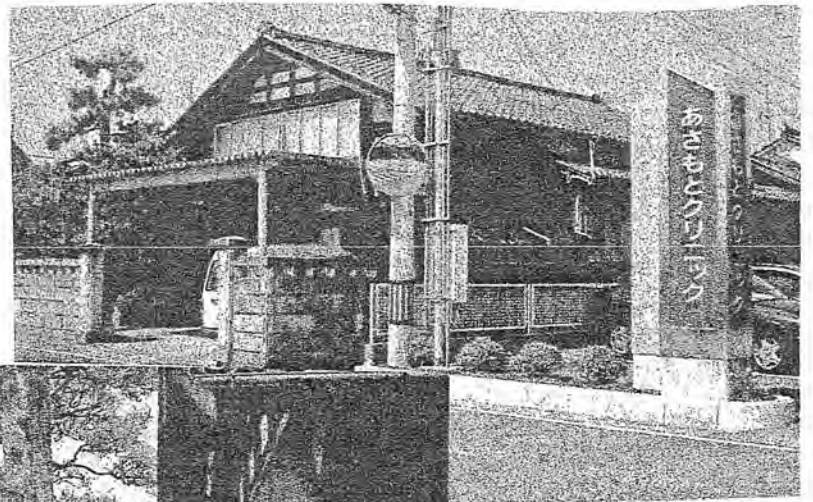
村上さんの家は、古物を扱っていたとか。

高塚さんも、福田さんも燃糸や機業であり、福田さんは昔風な建物の面影を残している。

吉岡さんは、なんとと言っても電話「一番」が、素晴らしい。

本家の後の、広大な地所は何百人もの従業員を抱えて機を織っていた跡である。

また現存する住宅も、電話一番に相応しく瀟洒な明治の面影を残している。



11.4